

神奈川県 東京湾圏域 総合水産基盤整備事業計画
(令和4年度～令和8年度)

1. 圏域の概要

(1) 水産業の概要

① 圏域内に位置する市町村および漁業協同組合の概要

- ・東京湾で水揚げされる魚介類は、「江戸前の魚」として市場価値が高い。
- ・圏域内には、横浜市に2漁協、横須賀市に1漁協あり、漁協合併について具体的な動きは特にない。

② 主要漁業種類、主要魚種の生産量、資源量の状況

- ・沿岸漁業(小型機船底びき網、まき網、刺網、あなご筒及びのり・わかめ養殖など)
このしろ(361ト)、たちうお(188ト)、あなご類(135ト)、すずき類(135ト)、たこ類(114ト)：令和元年農林水産省「海面漁業生産統計調査」及び県水産課調べより
- ・つくり育てる漁業、資源管理型漁業の取組
禁漁期や禁漁区の設定などにより、シャコやマコガレイ等の主要魚種の資源を回復させることを目標として、平成19年3月に「東京内湾海域小型機船底びき網漁業包括的資源回復計画」を策定、それ以降も後継の資源管理計画によりアナゴ、マコガレイ、シャコ、小型機船底びき網等に関する資源管理措置に取り組んでいる。また、ヒラメやカサゴ等の種苗放流にも積極的に取り組んでいる。

③ 水産物の流通・加工の状況

- ・圏域内の漁港で水揚げされる魚は主に横浜市中心卸売市場本場、築地市場及び横須賀魚市場を中心に出荷される。
- ・代表的な加工品等としては、以下のようなものがある。
- ・横須賀ののり、横須賀のこんぶ(神奈川の名産100選(加工食品))
- ・横浜のあなご(神奈川の名産100選(農林水産品))

④ 養殖業の状況

- ・のり、わかめ、こんぶ養殖：横浜市、横須賀市東部漁協

⑤ 漁業経営体、漁業就業者(組合員等)の状況

- ・圏域内の漁業経営体数は101経営体、組合員数は177人である。

- ⑥ 水産業の発展のための取組
 - ・横須賀市東部漁協横須賀支所において朝市や直販等を実施。
- ⑦ 水産基盤整備に関する課題
 - ・特になし
- ⑧ 将来的な漁港機能の集約化
 - ・特になし

(2) 圏域設定の考え方

① 圏域タイプ	生産拠点型 (養殖・採貝藻型)	設定理由;資源管理やのり養殖等により、水産物を持続的に生産している
② 圏域範囲	柴漁港から北下浦漁港(東京湾内)の範囲	設定理由;水産物の流通経路等を踏まえ設定
③ 流通拠点漁港	無し	設定理由;
④ 生産拠点漁港	柴漁港	設定理由; 柴漁港は圏域内で最も大きい港勢(利用漁船63隻、属地陸揚金額は5.4億円)があり、水産物の供給源として重要な漁港であるため。
⑤ 輸出拠点漁港	無し	設定理由;

(令和元年)

圏域の属地陸揚量(トン)	667	圏域の登録漁船隻数(隻)	208
圏域の総漁港数	3	圏域内での輸出取扱量(トン)	0
圏域で水産物の水揚実績がある港湾数	0		
当該圏域を含む養殖生産拠点地域名	-		
当該圏域を含む養殖生産拠点地域における主要対象魚種	-		
当該圏域を含む養殖生産拠点地域における魚種別生産量(収穫量)(トン)	-		
当該圏域を含む養殖生産拠点地域における魚種別海面養殖業産出額(百万円)	-		

2. 圏域における水産基盤整備の基本方針

(1) 産地の生産力強化と輸出促進による水産業の成長産業化

①流通拠点漁港等の生産・機能の強化

- ・拠点漁港における主要な岸壁・外郭施設の耐震化工事や改良工事を行うことで、災害時における水産物の流通機能の確保や安定的な水産物の供給体制の構築を図る。

②養殖生産拠点の形成

なし

(2) 海洋環境の変化や災害リスクへの対応力強化による持続可能な漁業生産の確保

①環境変化に対応した漁場生産力の強化

- ・シャコやマコガレイ等の主要資源の低迷により、平成19年以降様々な資源の回復の取組みを行ってきたが依然として資源は低迷しており、この要因の一つとして貧酸素水塊の発生が挙げられ、近年は長期化・拡大傾向にある。
- ・このため、貧酸素水塊の発生機構や構造に係る数値モデルにより、浅場造成や覆砂などの対策方法の有効性について評価・検討を進め、干潟ビジョンの作成や効果的なハード整備の実施を目指す。
- ・モニタリング体制については、本県調査船による溶存酸素等の海洋観測を継続して実施していくとともに、より詳細な貧酸素水塊分布の把握のため漁船等によるモニタリング体制も検討していく。

②災害リスクへの対応力強化

- ・拠点漁港における主要な岸壁・外郭施設の耐震化工事や改良工事を行うことで、災害時における水産物の流通機能の確保を図る。
- ・老朽化の著しい漁港施設の維持補修を行うとともに、機能保全計画の見直しを行い、ライフサイクルコストの縮減と予算の平準化を図り、予防保全型の維持管理への転換を進める。
- ・海岸浸食の進む漁港海岸において離岸堤等の整備と併せて養浜を実施し、海岸背後地の安全・安心の確保を図る。

(3) 「^{うみぎょう}海業」振興と多様な担い手の活躍による漁村の魅力と所得の向上

①「^{うみぎょう}海業」による漁村の活性化

- ・水産業の持続的な発展及び活力ある漁村を実現するために、地域水産業再生委員会による「浜の活力再生プラン」の作成及び実行を、適宜、支援することで地域の活性化を図る。

②地域の水産業を支える多様な人材の活躍

- ・就労環境の改善を検討している地区において、浮体式係船岸や屋根等について、整備の要望がある場合は、必要な検討や調整を行う。

3. 目標達成のための具体的な施策

(1) 産地の生産力強化と輸出促進による水産業の成長産業化

①流通拠点等の機能強化

地区名	主要対策	事業名	漁港・港湾名	種別	流通拠点
柴	安全・安心	機能強化	柴	1	

- ・柴漁港において、主要な岸壁・外郭施設等の機能診断を進めるとともに、診断結果に応じた耐震工事や改良工事を行うことで、災害時の流通機能の確保を図る。

②養殖生産拠点の形成

地区名	主要対策	事業名	漁港・漁場名	種別	流通拠点

(2) 海洋環境の変化や災害リスクへの対応力強化による持続可能な漁業生産の確保

①環境変化に対応した漁場生産力の強化

地区名	主要対策	事業名

②災害リスクへの対応力強化

地区名	主要対策	事業名	漁港名	種別	流通拠点
横須賀	予防保全	機能保全	北下浦	1	
横須賀	安全・安心	農山交	北下浦	1	
柴	予防保全	機能保全	柴	1	
柴	安全・安心	機能強化	柴	1	

- ・圏域内の各漁港で、機能保全計画に基づき工事を実施するとともに、予防法全型の維持管理体制への移行を進める。
- ・北下浦漁港海岸において、離岸堤等の整備を進める。
- ・柴漁港において、主要な岸壁・外郭施設等の機能診断を進めるとともに、診断結果に応じた対策を実施する。

(3) 「^{うみぎょう}海業」振興と多様な担い手の活躍による漁村の魅力と所得の向上

① 「^{うみぎょう}海業」による漁村の活性化

地区名	主要対策	事業名	漁港名	種別	流通拠点

②地域の水産業を支える多様な人材の活躍

地区名	主要対策	事業名	漁港名	種別	流通拠点

4. 環境への配慮事項

- ・Co2 排出量低減など環境に配慮した資材やリサイクル材を積極的に使用するとともに、浮魚礁の標識灯や海洋観測機器、通信機器を運用する電源を全てソーラー発電で賄うことで、環境負荷低減を図る。

5. 水産物流通圏域図

- ・別添のとおり

神奈川県 圏域総合水産基盤整備事業計画 圏域図 (令和4年度～令和8年度)

神奈川県

漁港指定一覧表

漁港名	港種	管理者	所在地名
柴	1種	横浜市	横浜市金沢区
金沢	1種	横浜市	横浜市金沢区
北下浦	1種	横須賀市	横須賀市長沢、三浦市南下浦町
秋谷	1種	横須賀市	横須賀市秋谷
久留和	1種	横須賀市	横須賀市秋谷
金田	1種	三浦市	三浦市南下浦町
昆沙門	1種	三浦市	三浦市南下浦町
初声	1種	三浦市	三浦市初声町
真名瀬	1種	葉山町	葉山町一色
小坪	1種	逗子市	逗子市小坪
鎌倉	1種	鎌倉市	鎌倉市坂ノ下
腰越	1種	鎌倉市	鎌倉市腰越
片瀬	1種	藤沢市	藤沢市片瀬
茅ヶ崎	1種	茅ヶ崎市	茅ヶ崎市南湖
二宮	1種	二宮町	二宮町山西
石橋	1種	小田原市	小田原市石橋
米神	1種	小田原市	小田原市米神
江之浦	1種	小田原市	小田原市江之浦
岩	1種	真鶴町	真鶴町岩
福浦	1種	湯河原町	湯河原町福浦、吉浜
長井	2種	横須賀市	横須賀市長井
佐島	2種	横須賀市	横須賀市佐島
間口	2種	三浦市	三浦市南下浦町
平塚	2種	平塚市	平塚市千石河岸
三崎	特3	神奈川県	三浦市三崎町
小田原	3種	神奈川県	小田原市早川

漁港

種別	管理者	港数
特定3種	県	1
3種	県	1
2種	市	4
1種	市	20
計		26

港湾

種別	港数
特定重要	2
重要	1
地方	4
計	7

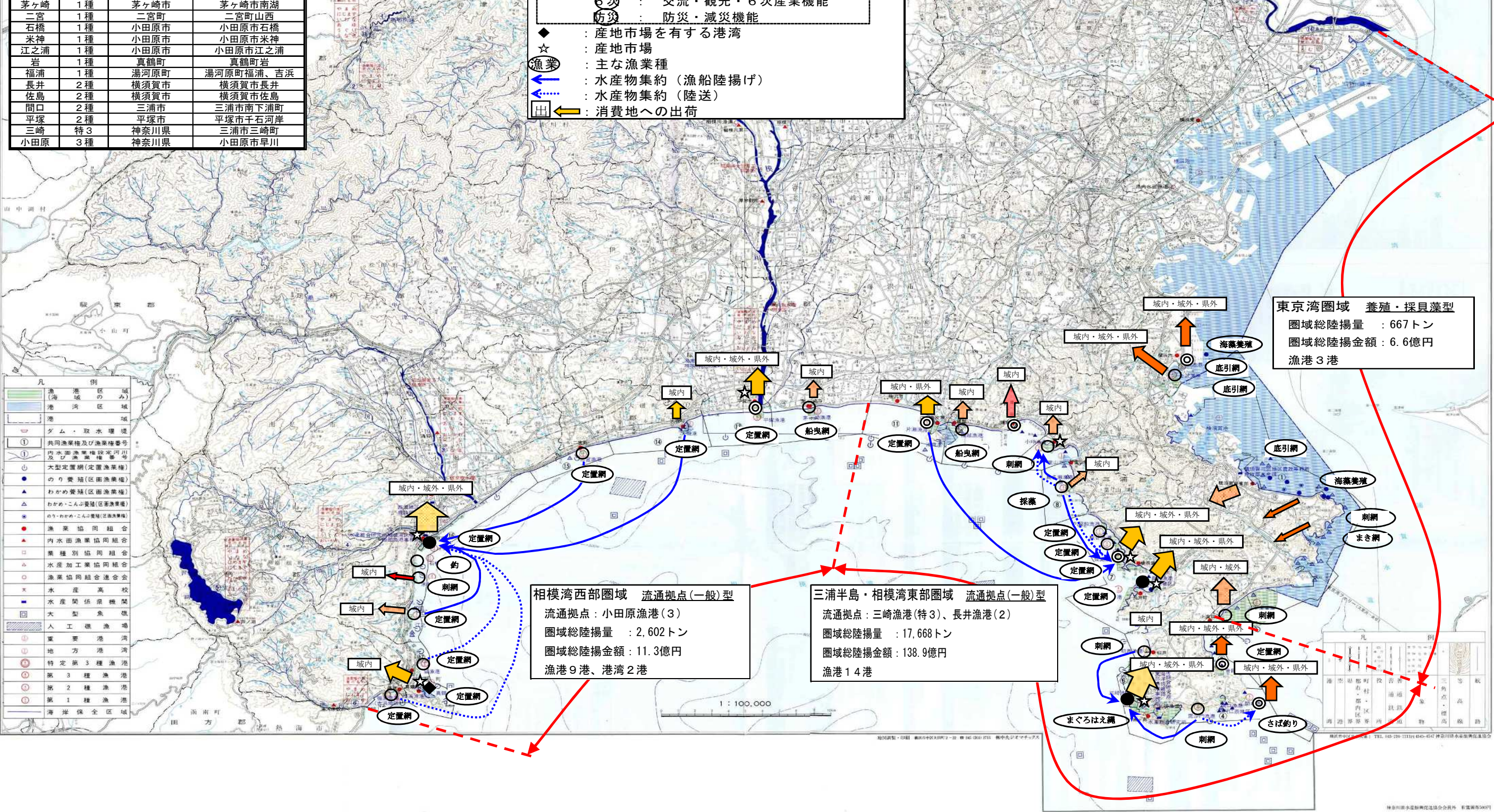
- : 流通拠点漁港(うち流通輸出拠点港(輸))
 - ◎ : 生産拠点漁港
 - : その他漁港
- (役割機能)
- 集荷 : 集出荷機能
 - 休 : 休憩機能
 - 進 : 準備機能
 - 避難 : 避難機能
 - 生活 : 生活基盤確保機能
 - 地先 : 地先漁業生産機能
 - 増養 : 増養殖蓄養強化機能
 - 輸出 : 水産物輸出機能
 - 6次 : 交流・観光・6次産業機能
 - 防災 : 防災・減災機能
- ◆ : 産地市場を有する港湾
 - ☆ : 産地市場
 - 漁業 : 主な漁業種
 - 水産物集約(漁船陸揚げ) : 水産物集約(漁船陸揚げ)
 - 水産物集約(陸送) : 水産物集約(陸送)
 - 出 : 消費地への出荷

出荷凡例詳細

50t未満	細い赤い矢印
50~100t	細いオレンジ色矢印
100~500t	細い黄色矢印
500~1000t	細いオレンジ色矢印
1000~5000t	細い黄色矢印
5000t以上	細いオレンジ色矢印

凡例

- 漁港指定区域(海城のみな)
- 港湾区域
- 港
- ダム・取水堰
- 共同漁業権及び漁業権等
- 内水面漁業権指定河川及び漁業権等
- 大型定置網(定置漁業権)
- のり養殖(区画漁業権)
- わかめ養殖(区画漁業権)
- わかめ・こんぶ養殖(区画漁業権)
- のり・わかめ・こんぶ養殖(区画漁業権)
- 漁業協同組合
- 内水面漁業協同組合
- 業種別協同組合
- 水産加工業協同組合
- 漁業協同組合連合会
- 水産高校
- 水産関係機関
- 大型魚礁
- 人工磯漁場
- 重要港湾
- 地方港湾
- 特定第3種漁港
- 第3種漁港
- 第2種漁港
- 第1種漁港
- 海岸保全区域



東京湾圏域 養殖・採貝藻型
 圏域総陸揚量 : 667トン
 圏域総陸揚金額 : 6.6億円
 漁港3港

相模湾西部圏域 流通拠点(一般)型
 流通拠点: 小田原漁港(3)
 圏域総陸揚量 : 2,602トン
 圏域総陸揚金額 : 11.3億円
 漁港9港、港湾2港

三浦半島・相模湾東部圏域 流通拠点(一般)型
 流通拠点: 三崎漁港(特3)、長井漁港(2)
 圏域総陸揚量 : 17,668トン
 圏域総陸揚金額 : 138.9億円
 漁港14港

平成十六年十一月